

核データニュース編集小委員会報告

■核データニュース編集小委員会

合川正幸（北海道大学）、岩本修（原子力機構）、大塚直彦（IAEA）、金政浩（九大）、小浦寛之（原子力機構）、中村詔司（原子力機構）、丸山修平（原子力機構）、山野直樹（放射線線量解析ネットワーク）

（敬称略、順不同）

■核データニュース発行報告

発行：下記のとおり発行いたしました。執筆者の皆様、ご協力ありがとうございました。

第135号（通巻第171号）2022年6月19日公開

- 核データ処理に関するIAEA技術者会合に関する報告 多田健一
- IAEA原子炉ニュートリノ技術会議から見る原子炉ニュートリノ検出と利用技術の進展と核データ 吉田正
- 「2023年春の年会」合同セッション「シグマ委員会設立60周年記念 ー核データ研究へのオールジャパンでの取り組みー」
 - シグマ委員会60年の歩み 深堀智生
 - 核データ部会と今後の期待 西尾勝久
 - JENDL委員会とのかかわり 吉岡研一
 - シグマ委員会に期待すること 千葉敏
- 最終講義：核データ研究の40年 千葉敏
- 私のノースカロライナ滞在記 李恩智
- 旅行記：クフ王のピラミッド・女王の間における宇宙線ミュオン測定までの長い道のり 金政浩

予告：下記の記事の掲載を予定しています。自薦・他薦問わず積極的な記事提案を歓迎いたします。

第136号（通巻第172号）2023年10月公開予定（題名はいずれも仮題）

- 第34回NEA核データ評価国際協力ワーキングパーティー(WPEC)会合報告 岩本修ほか
- 「2023年秋の大会」合同セッション「材料損傷評価のための核データおよび材料照射研究への活用」
 - PHITSと核データを用いた放射線損傷量の計算と検証実験 岩元洋介
 - 試験研究炉を用いた材料照射環境の整備 加治芳行
 - 材料照射損傷モデリングによる照射場の定量化 森下和功
- 研究室紹介 有友嘉浩

（以上）